

障害者の絵画 店舗彩る

「観光協会統合に貢献」



浜松いわた信用金庫（浜松市中区）の浜松、磐田両市の4店舗で1日から、障害に対する理解の促進や芸術文化振興を目的に、障害者が制作した絵画作品を企業などに有償で貸し出す県の事業「まちじゅうアート」が始まった。同日から来年3月末まで、計12支店で巡回展示する。

指に絵の具独特タッチ

浜松いわた信金巡回展二示

中区砂山町の同信金 駅南支店では、同市出身で、名古屋市立太白養護学校高等部3年の山口歩華さん(17)の作品を展示。勇猛なライオンをクレヨンと水彩絵の具を使って表現した作品で、絵の具を指につけて色彩豊かに描いた独特なタッチが来店者の目を引く。

このほか、上新屋支店（浜松市東区）、きらりタウン支店（同市浜北区）、磐田本店営業部（磐田市）でも7月未まで、作品をそれぞれ展示する。事業は県から委託を受けたNPO法人アーツコネクトしずおかが開発。レンタル料の一部を作者に還元し、社会参加の促進や、制作意欲向上につなげる。（浜松総局・足立健太郎）

湖西市に和田さん抱負

た。影山市長は「客観的に新鮮な目で見て、浜名湖観光圏の発展のために頑張ってもらいたい」と期待を寄せた。



湖西市制施行50周年ロゴマーク

湖西市制50年 ロゴ決定

浜名湖、遠州灘イメージ

湖西市は来年1月で市制施行50周年を迎えるのに合わせ、市内外へのPRに活用するロゴマークのデザインを決定した。市のイメージキャラクター「コちゃん」を取り入れ、浜名湖や遠州灘を連想させるデザインにした。

市章と「50」を形使って「50」を形一部に浜名湖や波模様を配置し、サインしたのはの居関孝男さん。湖西市内の新居2度訪れたことり、自身の姓と似ていることから感を得、応募した。記念事業は来から1年間行う。

浜松医療学院 入学式で決意 浜北区



入学生を代表して宣誓する山本さん＝浜松市浜北区の浜北文化センター

業部（磐田市）でも7月未まで、作品をそれぞれ展示する。事業は県から委託を受けたNPO法人アーツコネクトしずおかが開発。レンタル料の一部を作者に還元し、社会参加の促進や、制作意欲向上につなげる。（浜松総局・足立健太郎）

浜北文化センターで開かれた。鍼灸（しんきゅう）、柔道整復、アスレティックトレーナーの3学科の計102人が医療人に向けて決意を新たに誓った。入学生を代表して鍼灸学科の山本玲光さん「い」と式辞を述べた。

浜松市水戸 渥美団長の防団長に渥美さん(67)は再任した。2015年に

